

在宅における循環機能低下のリスク管理

この研修では、在宅で生活する循環器リスクのある方に対し、再発・増悪予防を含めた疾病管理やリスク管理の考え方および、生活場面でできる運動指導の工夫(病態に応じた課題や適切な運動量の設定)について、講義やグループワークを通じて学び、翌日より実践できることを目標としています。

講師： 福島県立医科大学 保健科学部 理学療法学科 助教 岡崎 可奈子氏

(理学療法士、医学博士、循環器病予防指導士、健康運動指導士)

アシスタント 神奈川リハビリテーション病院 理学療法士 佐藤 将

作業療法士 木村 汐里

プログラム

* プログラムにつきましては、一部変更する場合がございます。

時間	内容
9:50～	オリエンテーション
10:00～11:15	心不全の理解と疾病管理の基礎知識 (ステージ分類に応じたリスクとその対応)
11:25～12:35	グループワーク1: 現場で困っている症例・事例を共有しよう
12:35～13:35	お昼休憩
13:35～14:50	在宅における循環器リスク管理の課題とフィジカルアセスメント
15:00～16:00	グループワーク2: 症例検討

- 開催日 2024年7月27日(土) 9:50～16:00 (受付 9:20～)
- 研修会場 神奈川リハビリテーション病院 (厚木市七沢516) 本厚木駅よりバスで30分
- 定員 30名
- 受講料 3,500円
- 対象 福祉職、介護職、医療職など、在宅で循環機能低下した方に関わる方
- 持ち物 マスク: 実技の際に着用をお願いしています
- 申込方法 地域リハ支援センターのホームページ、またはFax(裏面)にてお申し込みください。
◎研修規約をご確認の上、お申し込みください。
- 受講の可否 受講日の約1ヶ月前までにメールアドレスにご連絡いたします。
応募多数の場合、選考にて決定させていただきますことをご了承ください。
- その他 現在、循環障害のある方を支援する現場で“困っていること”がありましたらコメント欄にご記入ください。



当日は、検温や手指消毒などの感染予防対策を実施します。

受講を希望される方は、必要事項をご記入の上、送信してください。

◎ FAX 番号は、お間違いのないようお願いいたします。



『在宅における循環機能低下のリスク管理』 申込書

氏 名	フリガナ () 男・女	職 種	
勤務先名		経験年数	年め
連絡先住所	〒() 自宅 ・ 勤務先 ※どちらかに○をしてください		
電話番号		FAX	
メールアドレス			
現在、支援する上で <u>“困っていること”</u> がありましたら、ご記入ください。			

* お申し込みの際の情報は、当研修以外で使用することはありません。

* 上記アドレス宛に、受講決定通知や研修会についてのお知らせを送信しますので、確実にご連絡のとれるメールアドレス の記載をお願いいたします。

chiiki-shien.kensyu@kanagawa-rehab.or.jp からのメールが受信できるように設定をお願いします。

<問い合わせ先> 地域リハビリテーション支援センター 担当:砂川・有馬・吉澤
〒243-0121 厚木市七沢 516
☎:046-249-2602 Fax:046-249-2601